

# 熱中症を予防するための「見える化」

## 熱中症ハザードマップと個人別管理

設備レイアウト上にメッシュを貼り、作業エリア別にWBGTレベルを**見える化**。さらに、暑熱大工エリアの暴露時間と個人の特性から、**個人別熱中症リスクを数値化**、管理に役立てる。

### 1 個人別リスク評価

個人の体質・生活リズムなど15項目でリスクを数値評価

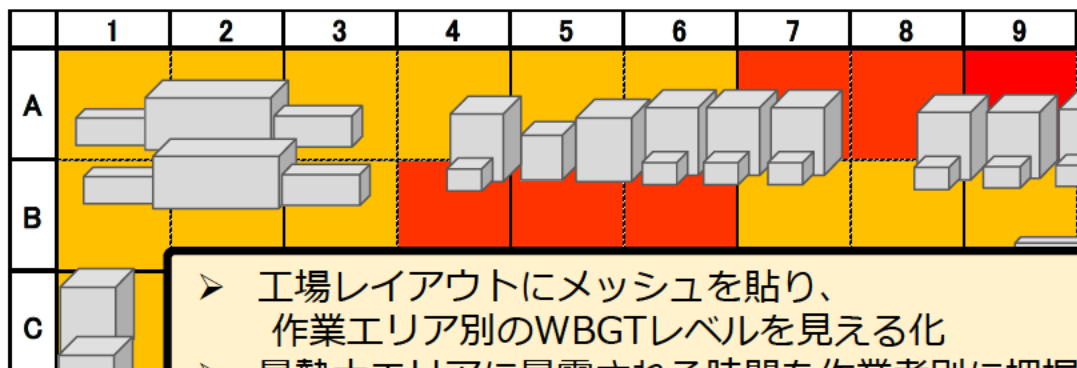
作業者	持病・疾患	服薬	通常血圧	通常体温	熱中症にかかった経験	発汗しやすい	年齢	熱処理経験年数	平均睡眠時間	朝食の摂取	飲酒	BMI	体質のリスク	担当エリア	環境リスク	総合評価	
	下記の番号 ※①～⑥(複数化) その他の病名を記載	あり/なし	最小/最大 両方記載してください	体温	あり/なし	はい/いいえ		配属年数	時間	1.必ず摂取 2.時々摂取する 3.摂取しない	1.毎日飲む 2.時々飲む 3.飲まない	任意	スコア	持ち場	スコア	総合スコア	リスクポテンシャル
岡本美空	③	あり	130/80	36.3℃		はい	43歳	15年5ヶ月	5時間	2	3	25.00	33	班長	29	62	A
藤井時彦	①	あり	140/85	36.5℃		はい	49歳	22年	5時間	1	2	30.78	35	副班長	29	64	A
池内敬雄		なし	137/89	35.8℃		はい	50歳	24年	7時間	1	1	27.58	27	リフトマン	3	30	D

スコア	持病・疾患	服薬	最高血圧	通常体温	熱中症の経験	発汗しやすい	年齢	熱処理経験年数	平均睡眠時間	朝食の摂取	飲酒	BMI	体質のリスク	ハザードマップ	ランク
5	①～⑤	あり	130以上	37.0以上	あり	いいえ	60歳以上	半年未満	2時間未満	3	1	35以上	3	危険 31℃以上	AA: 66～
4				36.8℃～37.0℃未満			50歳以上	半年～1年未満	2～4時間			30～35未満	3	嚴重警戒 28～31℃	A: 56～65
3	⑥		120～130未満	36.5℃～36.8℃未満			40歳以上	1年～3年未満	4～6時間	2	2	25～30未満	2	警戒 25～28℃	B: 41～55
2				36.0℃～36.5℃未満			30歳以上	3年以上	6～8時間			18.5～25未満	1	注意 21～25℃	C: 31～40
1	該当なし	なし		36.0℃未満	なし	はい	30歳未満	3年以上	8時間以上	1	3	18未満	0	ほぼ安全 21℃未満	D: 30以下

### 2 熱中症危険度マップ

WBGTレベル

危険 31℃以上  
嚴重警戒 28～31℃  
警戒 25～28℃  
注意 21～25℃  
ほぼ安全 21℃未満



- 工場レイアウトにメッシュを貼り、作業エリア別のWBGTレベルを**見える化**
- 暑熱大工エリアに暴露される時間を**作業者別に把握**

### 3 個人別管理

熱中症リスク	リスクポテンシャル	特別管理					
		休憩 冷却エリアで 休冷却	水分 補給 スポーツドリンク	緊急 冷却 アイスラリー	塩飴	衣類	声掛け 体調チェック
高 ↓ 低	AA	30分毎 強制	30分毎 強制	昼間1本 強制	30分毎 強制	空調服 +保冷剤 強制	30分毎 強制
	A	↑	↑	↑	1時間毎 強制	空調服 強制	↑
	B	1時間毎 強制	1時間毎 強制	昼間1本 推奨	2時間毎 強制	半袖 ボロシャツ 強制	2時間毎 強制
	C	好 適					
D	規 規						

特別管理を個人別に設定、**熱中症を予防**